

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	N.S	学部・学科	国際商学部
学年	4年	派遣国	イタリア
派遣大学	ベネチア大学		
期間	2022年 9月 22日～ 2023年 6月 8日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / <u>学外の学生寮</u> / アパート / その他 ( )					
部屋	個室 / 2人部屋 / 3人部屋 / その他 ( <u>4人</u> )					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 ( 50000 ) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	( 徒歩 ) で、約 ( 30 ) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	15000 円	スーパーでの買い物のみ
学用品購入費	1000 円	筆記具等
交通費	3500 円	一月の定期券
交際費	10000 円	レストラン、バー
その他	円	
<b>合計</b>	<b>30000 円</b>	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

ベネチア本島は治安も良く、夜中でも明かりがついている道が多い。しかし時々運河近くで詐欺に遭ったり荷物を取られたという情報を聞く。イタリア本土にあるメストレは、ホームレスや移民も多く治安は悪いと言われている。違法薬物を吸っている人も街中にいる。イタリアの中ではミラノが一番危ないイメージ。ナポリやローマは持ち物に気をつけていれば大丈夫だった。

### 3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ( )		
加入期間	( 10 ) ヶ月間	保険料	( 10 万 ) 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	( ) ヶ月間	保険料	( ) 円

### 4. 滞在都市についての情報

滞在都市/町 ( <b>ベネチア</b> )
<p>ヴェネト州の街。みんながイメージするベネチアはヴェネト州の一部で、全体は 18,264 km<sup>2</sup> あり、ヴェローナやトレヴィーゾ、パドヴァなどを含む。ヴェネチア島の周りには多くの島があり、ガラス細工で有名なムラーノ島やカラフルな家が立ち並ぶブラーノ島、ビーチのあるリドなどがある。現地の交通手段は、学生など財務コードを持つ長期滞在であれば Unica カードを発券できる。Unica カードでは一回券と定期券の購入ができ、一回券はバス、トラム、水上バスを一回 1.5€ で購入できる。水上バスは普通に買うと 90 分 9.5€ するので早めに購入した方が良い。また 25€ 払うと使い放題の定期券を購入できる。このカードはヴェネチア島、リド島、メストレでしか使えない。円安の影響もあり物価はやや高いが、果物や野菜は日本より安い。基本的には量り売りで、kg ごとに値段が書かれているので自分で秤に乗せ、バーコードシールを発行してレジに向かう。他の地域との交通の便は良く、Flixbus もしくは Itabus を使えば最安でローマまで 8€, ブダペストまでも 20€ ほどで行ける。空港までも 1.5€ (Unica 限定) なので飛行機でもキプロスまで 15€, イスラエルまで 30€, アテネまで 20€ で飛べた。(空港はローマやトレヴィーゾから飛ぶものもある)</p>

## 【学業編】

### 1. 大学情報

大学	ベネチア大学	所在地	Cannaregio,873,Venezia,VE
最寄空港	ベネチア・テッセラ空港	空港からの距離	9km
空港⇄大学	( バス )		*移動手段
学生数	16,804	留学生数	700
学部	Economics Philosophy and Cultural Heritage Management Environmental Sciences, Informatics, and Statistics Molecular Sciences and Nano systems Linguistics and Comparative Cultural Studies Asian and North African Studies Humanities *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① ( 9 )月～( 12 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前					
午後					

② ( 2 )月～( 6 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前					
午後					

### 3. 履修内容

科目	Food & Beverage management		
履修期間	3 <sup>rd</sup> Term	単位数	6ECT
授業内容／形態	飲食業界での経営に関する知識を学ぶ。 飲食店の損益計算書を読み、利益を拡大させるために必要な行動を分析する。 講義形式		
成績	22/30		
YCU 振替予定	科目	特講（国際商学部留学科目 C）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	History of Italian culture and literature-modern and contemporary		
履修期間	2 <sup>nd</sup> semester	単位数	6ECTS
授業内容／形態	ルネサンス期から現代までのイタリア文化を学ぶ。 欧州における文学の発展について学ぶ。 イタリア統合運動やナチズム、フェミニズムについて学ぶ。 生徒による発表形式		
成績	30/30		
YCU 振替予定	科目	特講（国際商学部留学科目 B）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Introduction to classics		
履修期間	2 <sup>nd</sup> semester	単位数	6ECTS
授業内容／形態	必要な古典の知識を学ぶ。 古代ギリシャの詩人や哲学者、ラテン文学についての内容や筆者について学ぶ。 講義形式		
成績	25/30		
YCU 振替予定	科目	特講（国際商学部留学科目 D）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	The law of the new space economy		
履修期間	2 <sup>nd</sup> semester	単位数	6ECTS
授業内容／形態	新宇宙条約についての概要を学ぶ。 企業による宇宙進出によるリスクを考える。 実際の事例について法律を基に議論する。 講義＋討論形式		
成績	29/30		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

イニシャル	S・N	学部・学科	国際商学部
学年	4年	派遣国	イタリア
派遣大学	ベネチア大学		
期間	2022年 09月 22日～ 2023年 06月 08日		
プログラム	交換留学		

< 留学先大学での履修内容 >

科目	Food & Beverage management
講義内容	飲食業界での経営に関する知識を学ぶ。 飲食店の損益計算書を読み、利益を拡大させるために必要な行動を分析する。
科目	History of Italian culture and literature-modern and contemporary
講義内容	ルネサンス期から現代までのイタリア文化を学ぶ。 欧州における文学の発展について学ぶ。 イタリア統合運動やナチズム、フェミニズムについて学ぶ。
科目	Introduction to classics
講義内容	必要な古典の知識を学ぶ。 古代ギリシャの詩人や哲学者、ラテン文学についての内容や筆者について学ぶ。
科目	The law of the new space economy
講義内容	新宇宙条約についての概要を学ぶ。 企業による宇宙進出によるリスクを考える。 実際の事例について法律を基に議論する。 講義 + 討論形式
科目	
講義内容	
科目	

講義内容	
------	--

<総括>

(1) 全体的な感想 \*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

知り合いが同じ大学からの留学生しかおらず、言語も文化も違う環境で過ごすことで、これまでだったら複雑に考えすぎて言えなかったことやできなかったことができるようになった。例えば授業の場で質問があっても、こんなことを聞いて馬鹿と思われぬか、また優等生ぶっていると思われるのではないかと考えて発言できないことがあった。しかし留学先の大学では、小さなことから同じく聞きたかったこと、私では思いつかなかったことなどたくさんの質問が飛び交い、むしろ発言したいと思うような環境だった。そのため留学先の大学では、授業の中で一度は発言することを心掛けて過ごしていた。すると、授業の中で自然と疑問を考えながら聞くようになり、就活の企業説明会などでも積極的に質問できるようになった。

また、ヨーロッパの中でも中央に位置するイタリアという利点を生かし、たくさんの国へ旅行に行った。これまでは SNS やテレビで見ただけの印象だったのが、自分で実際に見ることで違った面を見ることができた。以外と知られていないサンマリノやヨルダンで思いもよらない絶景を見ることができたり、反対に期待していったパリのレストランで思っていた味ではなかったりと、現実を知ることができた。エジプトやイスラエル、ヨルダンに行ったことで世界のどこにでも行けるのではという感覚を得て、またこれまで国際ニュースでみてもどこか他人事だったことが身近に感じられるようになった。ウクライナとロシアが戦争を開始し、飛行機の経路や物価の高騰など身近な影響があってもまだどこか遠い世界のように感じていた。しかしイスラエルもいまだにパレスチナと戦争状態にあり、私が訪れた前後にもミサイルの応戦があったと知り、急に戦争が自分事になった。同時に、ほとんどの場合どちらか一方に正義があるわけではないことを知った。スマホをバスに置いてきてしまっても駅の所長さんがわざわざ運転手さんの家まで取りに行ってくれて、中に入れていたクレジットカードを含めすべて無事だったのでイスラエルが好きになったが、イスラエルはパレスチナにミサイルを飛ばし、そのせいで民間人も犠牲になっている。もし自分がイスラエルかパレスチナか、どちらかの味方をしろと言われていたら難しい。

(2) 今後の展望 \*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

留学を通じて、英語はかなり成長した。特に話すことが増えたので自分の考えを英語でまとめ発表することがうまくなった。しかし英語は使わなければすぐに忘れると聞くので、日々英語に触れることで英語力をキープしたい。長文を英語で読む機会が増えたことで英語に対する体力がついたので、これから卒論の時期なので英語で論文を読みたいと思う。留学先で出会い、いろんな都市に友達ができただけで、この繋がりを大切にしたい。インスタグラムを通じて彼らの様子を知るのも楽しいが、まだ行ったことのない国だとキルギスや韓国、インドの友達にはいつか会いに行きたい。海外で生活するにあたり、電車の乗り方や買い物の仕方、立ち振る舞い方が良くわからず混乱することもあった。しかし周りをよく観察したり、検索したり、周りに聞いたりすることで慣れていった。これから社会人になるにあたり学生とはまた違った文化で生活することになるので、この経験を活かして早く適応できるように努力したい。

(3) 後輩へのアドバイス \*留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

飛行機はできるだけ公式のホームページから購入した方が良い。当初予約の管理が面倒くさくて別のサイトからチケットを購入したが、チケット変更に余計なお金と時間がかかった。予約を変更しても、HPの情報がなかなか変更されなかったのが不便だし不安だった。今はNotionやメモ帳で簡単に予約管理ができるので、多少高くても公式から購入した方が楽だし安く済む場合がある。

留学に行く前は、就活と同時進行できるかどうか、そもそも現地の授業についていけるか、友達ができるか、その都市で大丈夫かなどたくさん不安があった。実際私は単位もいくつか落としている上に友達も多いほうではなかった(むしろ寮ではほぼいない)が行ったことには全く後悔していない。後悔しているとしたら自分の行動だが、日本人だけど親友もできたし、単位も取れた上、貴重な経験ができた。迷っていたとしても、お金の余裕があって、英語力が基準に達していて、ゼミの教授や親の許可があるなら行くべきだと思う。